

# 管球王国

ANALOG & TUBE 2018 WINTER Vol.87



300B真空管のブラインド試聴=シングル動作篇16種

JBL/TANNOY/Goodmans/ALTEC/WEユニット試聴

最新プリアンプ=厳選18モデルの徹底試聴

製作記=是枝重治 6550シングルPLA87/大西正隆 300BシングルHK33

# 普段使いで音の良い MM系カートリッジ

選び 小原由夫

MM(Moving Magnet)型カートリッジは、とあるに存在を軽視されることがある。MC型に比べて安価なものが多いため入手しやすいし、廉価なプレーヤーに標準装備されているケースが多いことも、そうしたイメージを作るのかもしれない。しかし、その点をボディティップに捉え、普段使いでガンガン聴くのに適したモデルはどれかを探る

のが、今回の試験企画の主旨である。ハイファイ・オーディオの世界で用いられるカートリッジは現在、MC型の占める割合が圧倒的に多い。構造的に設計者のアイディアやフィロソフィを植え付けてやることが、その理由

MM型は素材研究と最新技術でワイドレンジ化が果たされた。5万円以内で、レコードを思う存分に聴けるモデルを探る

のひとつかもしれない。工業製品的にMM型は設計者の個性や創意工夫が盛り込みにくい一面はありそうだ。しかし、特性面からMC型に見劣りするかというと、私はそうは思わない。近年の素材研究やテクノロジーによって、ワイドレンジ化や高分解能が実現されているモデルもあるはずだ。

今回集めたのは、5万円以下の9ブランド且モデル。設定した上限価格に特段の意味はないが、手の届きやすい価格帯モデルということで決めたものだ。同価格帯モデルは他にもまだあると思うが、各社の代表機ということで編集部と選定した。



試験する小原氏。アナログプレーヤーはユニバーサルアームを搭載するテクニクスSL1200GRを用いて試験。他のリファレンス・システムと試験コードは113頁を参照されたい。



NAGAOKA MP200

Phono Cartridge



## MP型

ナガオカ MP200 ¥37,500

- 免電方式 MP型 ●出力電圧:4mV ●インピーダンス:47kΩ ●溝距計径:1.5~2.0g ●直面:6.8g ●針先形状:0.4×0.7mm / 横内 ●カンチレバー:ゴロン

●文具計価格:¥16,000 (JN-P200) ●問合せ先:(株)ナガオカトレーディング☎03(3479)8181  
MP (Moving Permalloy)型 カンチレバーとマグネットを分離し振動系の軽量化を図る方式で、強化する振動子には速結率の高いハイアロイを採用。

## 高い分解能でピアノの質感を生々しく表す ヴァイオリンは奏者の高い技量がわかる

サマリウムコバルト磁石を使ったMP型。磁石を振動系の外に置いて振動子(スピーカーバーマロイパイプ)を磁化する形で発電する原理。使い方は通常のMM型と同じで変わらない。ボロンカンチレバーの採用は、このクラスとしては異例だろう。

分解能は高く、若干ナロウレンジな印象もありながらS/Nも良好。「ステイリー・ダン」では躍動感のあるペースで、リズムがスクッと立ちする。これでヴァカルがものと前に出てきてくれれば文句ない。

「ラン・スタンリー」でもピアノの質感やガットギターのニュアンスが生々しく、存分にスwingingしているのだが、ヴォーカルがやや太めで退しすぎる感じだ。「ムタ」では彼女の技量の高さがよくわかる。トレモロ、ヴィブラートがていねいに再現されるが、スケール感がやや不足。

音場が広がり、音場が豊かな音を響かせる。ヴァイオリンの響きが、音場感が充満的。